

個性をみがき、カッコいい大人になるための自分発見マガジン

さくら*ノート

That's
天 職

出会いのドラマ

未来の自分がみつかる
さくらノートでみつける

株式会社 フジタ





精密金型製造
製

追いかける技術にゴールはないが、
そこにお客様の笑顔が待っている

2014
25th ANNIVERSARY

ミラクルマシンを操る

高校時代、旋盤やフライス盤を使って金属を加工した経験はありましたが、フジタに入社して、コンピュータ制御のマシニングセンターという工作機械に初めて触った時は感動しました。

加手順をコンピュータにプログラミングし、材料をセットするだけで、自動で工具を取り換えながら、削ったり、穴をあけたり、思い通りに部品を仕上げてくれる。なんて素晴らしい機械なんだと思いましたね。

私たちはこの機械を操り、金型という金属製品を造っています。これは、車の部品など同じカタチの製品を大量に生産するための原型となるもの。製品模型を見て金型の形状をイメージし、プログラミングを考えます。

入社当初は、自分のプログラムに自信がなく、機械が大破する悪夢にうなされたり、夜中に自動で動いているマシニングセンターを何度確認に行っていたかわかりません。(笑)。

喜ばれるから頑張れる

金型の図面をつくるのも私の役割。こんな製品をつくりたい」というお客様の構想を、頭の中で立体的にイメージし、生産するための金型のカタチや機能、完成した製品の強度までを計算し、設計図におこしていきます。

技術が進歩した今、CAD・CAMという設計ソフトを使えば、正確な図面がスピーディに描けます。マシニングセンターもどんどん高性能になり、精度が高く複雑な加工もより短い時間でできるようになりましたが、これを使いこなすのは私たち人間の仕事です。

「こんなに早く仕上げてくれてありがと」と喜んでくれるお客様の顔が見たいから、自分たちの技術をもっとレベルアップしたい。そして私自身、より高度な技術に挑戦しながら、経験してきた全てを若い人に教え、育てていきたい。それも私に与えられた使命だと思っています。



株式会社フジタ
第二製造班 班長

きた やま たか あき (46歳)
北山 剛章 さん

出身校：町田市立小杉中学校、二級工業高等学校

座右の銘 失敗なくして、 成功はありえない

私も仕事では数々の失敗をしてきました。その失敗の経験から、いろんな方法を見つけて改善してきました。頭の中だけで考えていても、動いてみないことには、成功するか失敗するのかわかりません。もし失敗したら、そこから新しい道に進んで行けばいいんです。まずは、失敗を恐れず、自分の思う通りにやってみよう！

株式会社フジタ

〒939-0131 高岡市福岡町荒屋敷522

tel. 0766-64-3710

URL <http://www.fujita-k.co.jp/>

■代表者 代表取締役社長 梶川 貴子

■創業 昭和38年

■従業員数 21名

自動車関連部品の鋳造金型・プレス金型の設計製作・アルミなどの金属切削加工。新車やコンセプトカーの試作部品など「新しいカタチ」を造っています。

取材協力



金属加工

材料に生命をふき込めば
ものづくりはアートになる

メタル職人の心意気

僕のおじいちゃんは、井波の木彫刻師。2000本以上のいろんなノミや彫刻刀を使いこなし、一枚の木の板をみごとに欄間に仕上げる職人の技を小さい時から見てきました。

ここに飾られたメタルカラーに輝く欄間は、おじいちゃんの作った木製欄間を3次元レーザースキャナーで形状を読み取り、マシニングセンターで切削加工したアルミ製の欄間。ノミの跡まで忠実に再現されているので、おじいちゃんは僕が手で彫ったと本気で思っているんです(笑)。

ほんの遊び心で造ったものなんです。が、こんな複雑な加工が出来るのも、本業である高精度な金型の加工をずっと行ってきた成果。切削工程をイメージし、使用する工具の種類や回転数、動かし方など機械のプログラミングを工夫するのですが、毎回、材料に命を吹き込むつもりで一発勝負で挑んでいます。

頭は柔らかく金型は硬く

私たちの周りにある工業製品の多くは金型によって形状が造られます。例えば、いろんなデザインがある車のタイヤホイールは、660℃に溶けたアルミを金型に流し込んだり(铸造)、8、000tもの圧力でプレス(鍛造)して成型するのですが、そんな過酷な条件に耐える高性能な金型が求められます。車が好きだった僕は、最先端の工作機械を操作し、自動車部品を造るこの仕事に面白さを感じました。しかし、入社してしばらくは機械に使われている状態でした(笑)。

立場が逆転したのは、自分でプログラミングを作れるようになった時。三角関数など得意だった数学が活かされたことも幸いでした。機械を自在に操れるようになると、モノをつくる喜びは無限に広がります。名刺や社長の顔もアルミで作ってみたい、仕事を楽しくするようにすれば、いろんな発想が湧き出てくるんです。

*マシニングセンター……加工プログラムに従い、自動で工具を交換し、切削などいくつもの加工を一台で行うコンピュータ制御の工作機械

紹介しまぁ!!

町工場のメタルアート美術館

金属加工を行う町工場の職人による、金属を材料としたアート作品を集めた美術館がフジタ第2工場にオープンしました。ものづくりの現場で活躍するクリエイター達が、切削、溶接、曲げ加工などの技能を駆使して創作した作品は、まるで命が宿った生き物のように見る人に語りかけてきます。



株式会社フジタ 製造部

まつい しんのすけ (27歳)
松井 慎乃介 さん

出身校：高岡市立五位中学校、富山県立大門高等学校

株式会社フジタ

〒939-0131 高岡市福岡町荒屋敷522
Tel. 0766-64-3710

URL <http://www.fujita-k.co.jp>

■代表者 代表取締役社長 梶川 貴子

■創業 昭和38年

■従業員数 13名

自動車関連部品の铸造金型・プレス金型の設計製作・アルミなどの金属切削加工。新車やコンセプトカーなどの試作部品製作。Factory Art Museum TOYAMAの運営。

取材協力

The dignity of personality, Freedom, Responsibility,
Love, Conscience, Justice, Courage, Patience,
Modesty, Purity, A Sense of Shame, Prudence,
Reflection, Wisdom, Pious Sentiment, Perseverance,
Hard Work, Self-discipline, Compassion, Faith,
Honesty, Loyalty, Friendship

さくらノートは地元で働く大人たちから
地元で学ぶ君たちへの応援メッセージです

Career **Orientation** Magazine

